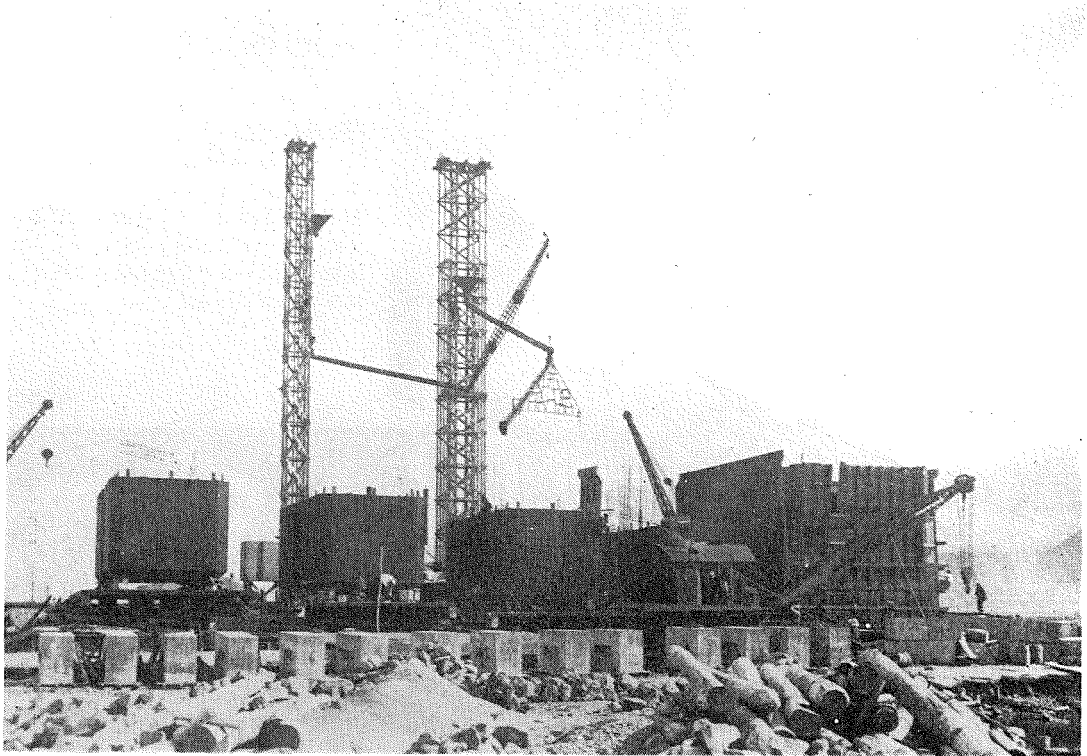


Views of Caisson Work, Hakodate Pier Construction,  
Aomori, Hakodate Connecting Line, I. G. R.



コンクリート、ケーソン製造段取

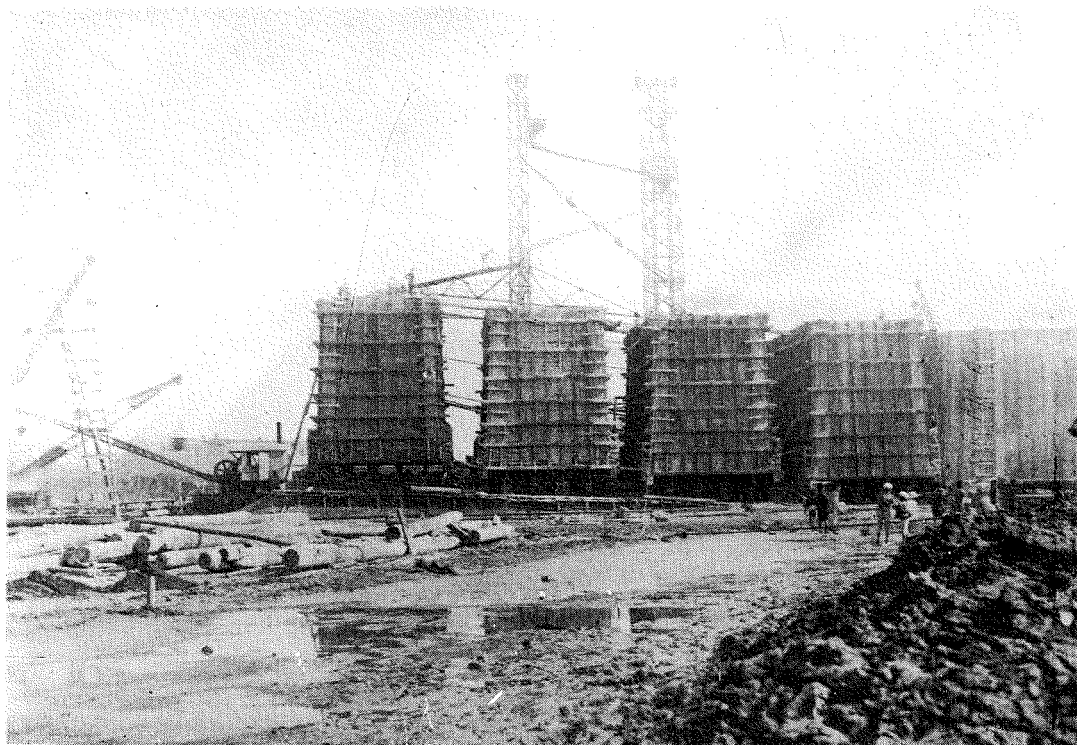
コンクリート、ブロック沈下の便宜上、ケーソンとして製作したるもので、大正十三年五月の實寫である。目下此の改良工事は殆んど竣工に近づいてゐる。

鐵道省青函聯絡設備改良工事（函館）  
阜頭（聯絡船繫留）築造用「ケーソン」の鐵筋  
及型枠組立

「ケーソン」は鐵筋混凝土にして寸法次の如し

長	三十六呎
巾	二十呎
高	二十六呎

Casting Concrete Caissons, Hakodate  
Connecting Line.

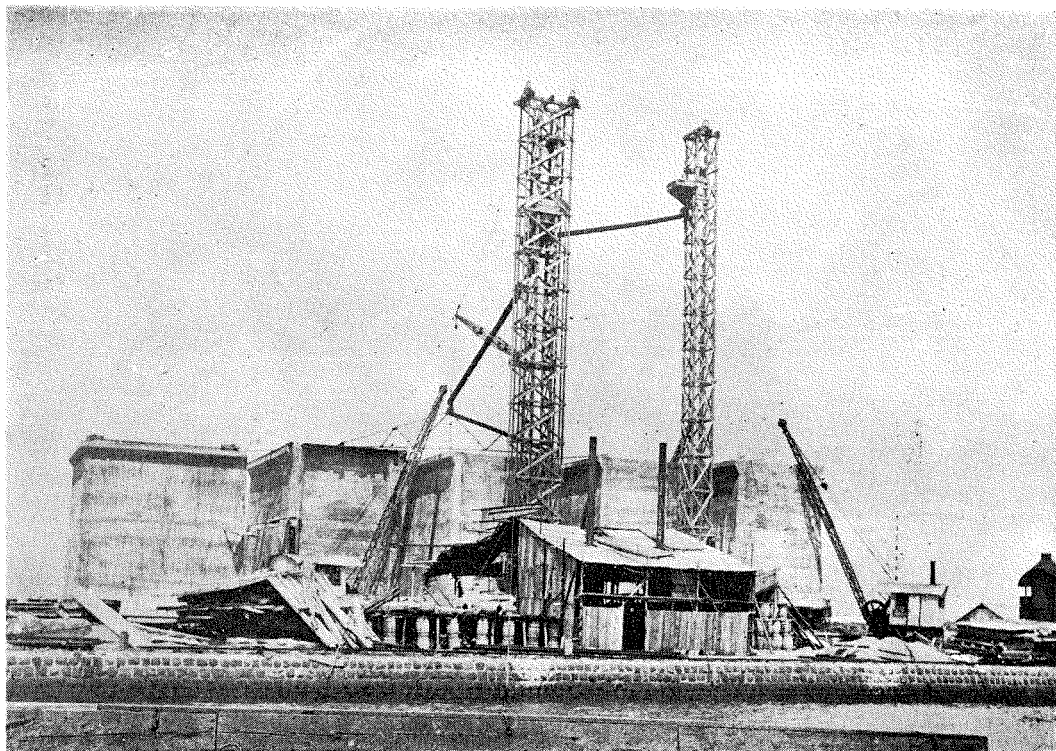


コンクリート、ケーソン製作中

Showing the Operation of Chutes  
for Concreting Caisson Blocks

鐵道省青函聯絡設備改良工專（函館）  
「ケーソン」枠組立後「チュート」を以て混凝土  
流込み作業中、

混凝土練合せには「ラムサムミキサー」  
三臺蒸氣「ホイスト」二組を使用セリ。



Caissons Completed.

ケーソンの型枠取外し中

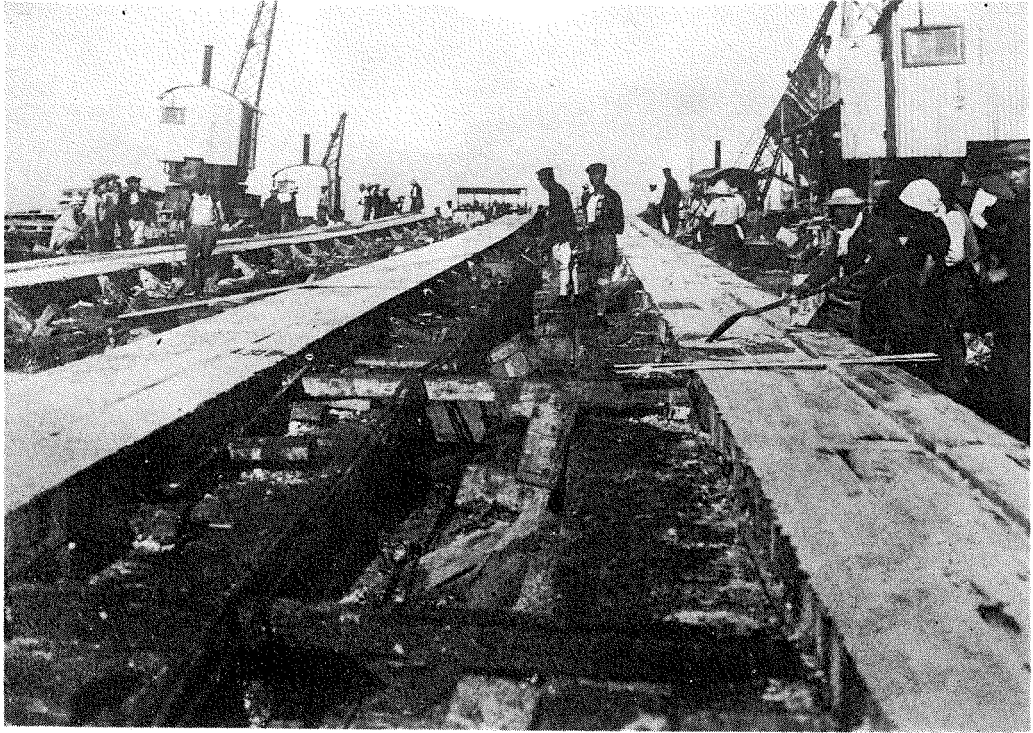
鐵道省青函聯絡設備改良工事（函館）

完成後の「ケーソン」

「ケーソン」一個は約26立坪にして

重量約 380噸なり

枠組立、取外しには蒸氣「クレーン」四臺を  
使用せり。



ケーソン進水後のスリップ

Incline for Launching Caissons.

鐵道省青函聯絡設備改良工事（函館）

「ケーソン」起り落ち後の斜路

斜路は勾配陸上二十分ノ一

水中七分ノ一、にしてヘット及石鹼水を以て滑材となす。